

小高連携「おもしろ理科教室」

「熱気球をつくろう」

9月17日（水）午後（田原小、八千種小） 18日（金）午前（福崎小、高岡小）

本校総合科学コースの2年生が、福崎町内の4つの小学校（福崎小学校、田原小学校、八千種小学校、高岡小学校）の6年生を対象に、理科の実験教室を行いました。本校生徒が先生役になって、小学生に気球のしくみを説明し、一緒に工作しました。とても盛り上がりました。本校生徒にとっても、有意義な経験になりました。

<生徒の感想より>

- この体験から、自分よりも年齢が低い子供への接し方や教え方について学ぶことができました。小学生の子たちは、とてもかわいくて元気がいっぱい最初はめちゃくちゃ不安で緊張していたけど、その元気のおかげで楽しくできました。準備はとても大変だったけど、小学生が言ってくれた「楽しかった、ありがとう」と言ってくれたのでしてよかったなと思いました。
- 小学生の時は、この面白理科教室を受ける側でしたが今度は自分たちが教える側になるとは思っていませんでした。小学生との交流はあまりないと思うのでよい経験になりました。しっかりと教えることができました。また、母校である福崎小学校に行くことができ、担任の先生にも久々に会うことができました。
- 発表をするときの言い方や説明の仕方を考えるのがとても難しかったです。自分が分かる言葉で言えば人には伝わらないので人が分かるような言葉を考えるのが大変でした。
- 2回目は多くの子が成功し、楽しそうにしていました。私もとても嬉しく小学生と一緒に喜びました。最後、みんなに楽しかった人？と聞くとみんな元気に手を挙げてくれて教える側ってこんなに達成感があるものなのかと実感しました。私の志望校は関西福祉大学で看護+助産師の資格を取ろうと思っていましたが小学校で働きたいと思ったので看護+養護教諭も視野に入れようと思いました。わくわく理科教室は自分の進路を見極める良い機会になりました。
- おもしろ理科教室はすごく楽しかったです。17日は田原小学校に19日は福崎小学校に行きました。小学生になにかを教えるのは初めてで、最初は難しかったです。でも、いろんな話をしていくうちに小学生にどんどん笑顔が増えてきて僕も楽しかったです。そして、熱気球の仕組みも理解できたらしく面白そうに熱気球の仕組みについて話している子もいました。
- 初めは小学生にしっかり教えられるか心配だったけどしっかり説明を聞いてくれたりしてくれてスムーズにできたので良かったです。1日目は担当していた子が飛ばなくてざんねんだったけれど、2日目は全員とんだので良かったです。

